

令和5年度事業計画書

Take it to the next stage

令和5年度 事業計画のポイント

今年度は新型コロナウイルスの感染症法上の分類が2類相当から、5月8日を以て5類へ引き下げられる予定となっており、新型コロナとの闘いから、今後は共生となっていく転換期となります。

コロナ前の生活に戻ることよりも、この3年間での経験を糧に、感染対策等を継続していきながらさらに新しい取り組みや考え方を検討し実行していくこととなります。

同時に来年2024年度は介護保険改正の年であり、今年度は社会保障審議会介護保険部会で議論されてきたことに対して事業所としての体制を整えていく期間となります。大まかな改正内容については以下の通りです。

2024年度 介護保険制度の改正についての大まかな内容について

自己負担2割負担対象拡大

令和5年6月まで先送り
利用者負担増↑
サービス要望増↑

通所介護と訪問介護の連携

負担感、人材不足↑
収益↑？！

要介護1、2の総合事業移行

2027年制度改正まで見送り
収入↓？？
サービス内容変化

居宅への予防プラン委託

委託報酬↑？！
担当ケース数↑

ケアプラン有料化

2027年制度改正までに結論
利用者権利意識↑
利用控え増加↑

介護助手の明確化

業務分担・業務効率↑？
人材確保課題

今回の介護保険改正についても、決して事業者にとっては優しいものではなく今後の運営の課題を投げかけられているものと感じますが、高齢者人口の増加特に介護が必要になる方々の増加による社会保障費の増大やそれに伴う介護保険料そのものの負担増、そこに負担割合の増加や、ケアプラン有料化、要介護1、2の方の総合事業移行によるサービスの変化などサービスを利用する側の精神的な負担が大きくなってくるのではないかと感じられます。

また、同時に生産年齢人口の激減に伴う全産業における労働人口の減少により、介護業界はさらなる人材不足になっていくということを考えると、引き続き介護に携わる職業の専門性を高め、働きやすい職場づくり、特に人間関係を円滑に出来るように体制を整えていく必要があります。

令和5年度 事業計画のポイント

前述の課題と併せて、円安による物価高や燃料高騰による影響などもあり、コスト意識を高く持って日々の業務に臨む必要があります。それには業務の効率化やクオリティを上げて仕事に臨むことがより一層求められます。

今までコロナ禍の中にあり多くの活動や行事、施設内外の社会参加の取り組みが制限されてきましたが、今後は各種感染症への対策を行っていきながら、ご利用者様・ご入居者様の社会との繋がりや生きがいなどに再び焦点を当てた取り組みを行っていく必要があります。

当法人の特色でもあった社会参加活動やアクティブな取り組みを新しい形で提供していく、その中でご利用者様・ご入居者様のみならずスタッフも満足感を得られ、やりがいを感じれる仕事の創出を図っていきます。

ご利用者様・ご家族様・そしてスタッフ、関わる全ての人々の満足度を向上させていく取り組みを根底

地域活動・社会参加・買い物訓練・行事の再開

インフォーマルサービス創出

サービス満足度向上の取り組み

接遇力向上・スタッフの達成感の追究

サービスの利用の仕方の幅の検討・働き方の多様性を求め、考えながら働く

基本的なケアの徹底・法令順守・研修の見直しや個々のレベルアップの取り組みの強化

今の自分たちだからこそできる取り組みを考え、枠にとらわれない新たな活動を推進していく。

その実践のために、日々の基本的なケアの徹底やケアの見直し、研修機会の拡充やケアスキルマイスターの深化など1つ1つのレベルアップを図っていく取り組みをするため、見直しを行っていきます。

来る2024年度の改正を見据えて、ご利用者様・ご入居者様そしてその家族、サービスを提供する我々自身の「よかったです！」に繋げられる、満足度を向上できるような取り組みを今年度は取り組んでまいります。

1 理念体系

医療法人誠井会介護部全体で

- Mission(存在意義)
- Vision(中長期的に目指す姿)
- Values(理念・運営方針)

の共有により、地域の医療介護福祉の質の向上を
進めていき、持続的な成長を目指します。



Mission

「感動の介護」

私たちは関わる全ての人の心を
動かすことが出来るようなケアを目指します

Vision

- 井料デイサービスセンター
「自由と自律を目指す」
- 井料居宅介護支援事業所
「ケアプランの中身をしっかりと観る」
- 小規模多機能ホーム陽だまり
「よいどこいにせんなら」
- グループホーム陽だまり日輪荘
「皆様がくつろげる、ほっとできるケア」
- グループホーム福寿荘
「優しい時間を紡ぐ」
- サービス付き高齢者向け住宅サンライズ吹上
「入居者参加型」

Values

●理念

「ほつ」としていただける、そんなところを目指します。
家族のような「思いやり」のこころを持ち、住み慣れた
我が家のような雰囲気の中で、こころからゆったりと
くつろげるサービスを心がけます。

●運営方針

- 利用者中心の福祉サービスを提供します
- 福祉・介護の質の向上に常に努力します
- 地域の医療・福祉機関との緊密な連携を大切にします
- 医療法人誠井会の職員としての自覚を持ち、皆様への接
遇を大切にします

2 医療法人誠井会の事業所概要

■ 井料居宅介護支援事業所
居宅介護支援及び介護予防支援
平成15年1月開設



■ 井料デイサービスセンター
通所介護事業及び
霧島市介護予防
日常生活支援総合事業
平成15年1月開設
月曜日から金曜日 定員65名
土曜日 定員40名



■ 小規模多機能ホーム陽だまり
平成26年5月開設
登録定員29名
通い18名
宿泊 5名



在宅
支援

■ サービス付き高齢者向け住宅
サンライズ吹上
平成24年4月開設 30室32名入居



■ 井料クリニック
平成4年8月開院
脳神経外科・皮膚科



■ グループホーム陽だまり日輪荘
平成23年4月開設
1ユニット9名入居可能
介護予防拠点併設



■ グループホーム福寿荘
平成26年5月開設
1ユニット9名入居可能



3 医療法人誠井会 介護人財が目指すべき全体像

視点	①地域の視点でケアを行う	②利用者の視点でケアを行う	③事業所の視点でケアを行う	④職員の視点でケアを行う
職務	管理者・主任生活相談員 (介護支援専門員・介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士)	生活相談員・主任介護職員 (介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士)	中堅職員 (介護福祉士・ヘルパー1級)	新人職員 (初任者研修・ヘルパー2級)
経験年数	5年以上	3年以上	1年以上	1年未満
賃金レンジ (手当)	管理者手当 主任手当 ケアスキルマイスター上級手当 (25,000円)	主任手当 ケアスキルマイスター中級手当 (12,000円)	ケアスキルマイスター初級手当 (8,000円)	ケアスキルマイスター基礎手当 (3,000円)
求められる機能	【地域へのアプローチや 社会参加の視点】 地域全体を考え・地域づくりの実践・利用者の 社会参加の場の検討や支援	【利用者の自己実現に向けた 取り組み】 利用者の生活全体を観ることが 出来る・他職種との協働の実践・地域状況 の理解	【介護現場のリード役】 現場の統括・ケアの実践や改善案の発 案・後進の育成	【自身の自立】 ケアの実践・接遇の徹底・リスクマネ ジメント・良好な縦横の関係構築
育成手段	県や市の主催する研修や講習会への参加・ 外部研修の講師・法人研修の講師	担当者会議への参加・職能団体が行う研修 への参加・マネジメント力や戦略思考を高 める研修への参加	施設内研修の講師・専門技能や知識を 高めるための外部研修への参加	霧島市通所介護連絡協議会研修への 参加・OJT・施設内研修への参加・ 基礎技能や知識を高める研修への 参加
独自の育成 ツール (ケアスキル マイスター研修 及び試験)	【リハビリケア】 脳卒中片麻痺に対するアプローチ・共同運 動パターンの抑制・パーキンソン病に対する アプローチ・口腔顔面トレーニング・呼吸発 声トレーニング 【認知症ケア】 認知症のADLケア・自己認知促進を目的と したアプローチ・感覚刺激や活用・認知症ア クティビティ・ターミナルケア	【リハビリケア】 関節構造・ROM訓練のポイントと実践・筋 肉について・トレーニングについて・筋力ト レーニングの実践 【認知症ケア】 認識力の低下・認識しやすい環境づくり・認 識力低下の活用・手続き記憶・動作のトリ ガー 【VACトレーニング】 VACの基本・vision(基本・応用)・ attention(基本・応用)・cognition(基 本・応用)・自己身体認知・自己能力認知・環 境認知・転倒予防	【リハビリケア】 リハビリケアとは・ADL、IADLの視 点・アセスメントの視点・目標設定・効 果を出すポイントや工夫 【認知症ケア】 高次脳機能障害・認知症介護の視点・ リスクマネジメント・自立した生活支 援・人中心のケア・認知症ケアのアプ ローチ方法・見当識・記憶力・注意力、 BPSD、PASEP理論 【ペルビックトレーニング】 骨盤について・立ち直り反応・立ち直り 反応のトレーニング・保護伸展反射	【看護知識】 バイタルチェック・熱発・低血糖・低 血圧・チアノーゼ・倦怠感・脱水・転 倒・介護職員に出来る医療行為と出 来ない医療行為・感染症・緊急通報・ 応急措置(打撲、切り傷、擦り傷、や けど)・AED・頭痛・薬の知識(軟膏 シップ、高齢者内服薬)・誤飲誤嚥窒 息への対応・緊急時の判別と医療職 への連絡と報告・胃瘻・ストーマ・導 尿カテーテル・腹膜透析・喀痰や COPD・意識障害 【介護技術】 排泄ケア・おむつ・排泄に起因するリ スク・入浴介助・着脱介助・清拭やド ライシャンプー・褥瘡ケア・体位交 換・移乗技術・食事ケア・食事介助・ 口腔ケア
求められる能力	新たな地域資源の開発や理解 近隣の方々との交流機会の創出 他事業所との連携 困難場面の対応力 地域課題の解決力 支援内容への提案や改善策の考案 法人全体として考える力 法令順守・危機管理、部門マネジメント	個別の利用者に必要な社会資源について 理解している 他サービスや専門職と連携が取れる ケアの目的や方針を共有させることができ る、現場からの情報収集や逆に情報の提 供が出来る、ケア全体の質の管理やリスク管 理が出来るチームマネジメント	利用者に応じた対応が出来る (認知症等) 技術指導が出来る ケアの目的や方針を浸透させることが 出来る、質の向上を率先してできる、 業務を円滑に実践できる サービスマナー、リーダーシップ	身体介護が出来る 生活援助が出来る 精神的なサポートや寄り添いが出来 る 福祉用具を安全に使用できる 報連相が確実に出来る ビジネスマナー

4 管理者紹介

「素晴らしい介護の世界」での出会いに感謝しています。介護はやりがいのある仕事なので近い将来は大人気の職種になると確信しています。

事務長 井料デイサービスセンター管理者 井料 均



新たな趣味を模索！今流行？？
DIYで塗装を考えています。
仕事、趣味と楽しむぜ！

井料デイサービスセンター・サンライズ吹上
エリア統括 加治木 裕



ウォーキングコースの猫さんに毎日癒されています。今年こそはダイエット成功！
仕事もプライベートも全力で頑張ります！！

グループホーム福寿荘
管理者 永吉 優樹



人生笑ったもん勝ち！ご入居者様の健康はもちろん、
自分自身も健康な一年を目指します。
目標は週に1回の休肝日！

サービス付き高齢者向け住宅 サンライズ吹上
管理者 牛ノ濱 法人



今の立場になって20年になります。
多くの方々に支えられて、やってこれました。
これからも見捨てないでください。



介護部長 井料居宅介護支援事業所管理者
小山 正志

人と人との繋がりが大切な介護という仕事
の中で出会いを大切にできる人でありたい
と思う。



介護部長代理
新福 小百里

“陽だまり農園”で新たな作物作りに挑戦します。
本期は“原木しいたけ”と、“桜島大根”にトライ！
自分も一緒に人間的に大きく成長したいと思います！



小規模多機能ホーム陽だまり・日輪荘・福寿荘
エリア統括 吉岡 淳平



明るく、楽しい職場づくりを目指しています。
休憩時間、からいも標準語まっさかり～
桜島大根のように白く大っきい、まん丸い気持ちで
日々奮闘していま～す。

グループホーム陽だまり日輪荘
管理者 有馬 真知子



「ありがとう」の数だけ賢くなり、「ごめんなさい」の数
だけ優しくなれる。という言葉が好き！！目じりを下げ
笑顔の絶えない生活目指します。

小規模多機能ホーム 陽だまり
管理者 秋丸 佳代子

5 職員体制

理事長 (院長)	井料 宰
副理事長 (副院长)	井料 香代子
事務長	井料 均
部長	小山 正志
部長代理	新福 小百里
通所・サ高住 エリア統括	加治木 裕
小規模多機能 グループホーム エリア統括	吉岡 淳平

井料居宅介護支援事業所	
管理者	小山 正志
介護支援専門員	(小山 正志) →管理者兼務 新福 小百里 倍盛 慎也 児玉 美穂 池田 邦子

井料デイサービスセンター	
管理者	井料 均
生活相談員 (計1名)	永野 好子
介護職員	加治木 裕 (池田 邦子)→居宅兼務 安田 洋 (児玉 美穂)→居宅兼務 富田 芳美 水流 廉子 小田 てまり 井料 功一朗 山中 結花 田野 麻里 園田 純理 山口 美佳 南 聖奈 竹山 美里 日高 いちご 濑戸口 里奈 佐々岡 祐子
機能訓練 指導員	池ノ上 恭子 大曇 尚史 東郷 淳子 (大山 えり子) →デイ看護兼務 (川口 遥加) →デイ看護兼務
看護職員	大山 えり子 齋藤 美樹 川口 遥加
運転業務員	有川 茂 吉國 茂貴

サンライズ吹上	
管理者	牛ノ濱 法人
介護職員	(牛ノ濱 法人) →管理者・デイ兼務 福元 行夫 肥後 友佳里 植原 ひとみ 川畠 明人 宮田 郁子 飯森 明江 中村 祥子 佐藤 遥
看護職員	宮原 良子
清掃担当	牧野 富栄

小規模多機能ホーム陽だまり	
管理者	秋丸 佳代子
介護支援専門員	(秋丸 佳代子) →管理者兼務
介護職員	(秋丸 佳代子) →管理者・介護支援 専門員兼務 吉岡 淳平 山口 聰 吉田 晴美 白野 直美 永重 萌音 米永 沙由理 今村 光里 須崎 恵季子 瀬尾 浩二 (小倉 真由美) →看護兼務
看護職員	小倉 真由美 吉岡 小百合

グループホーム福寿荘	
管理者	永吉 優樹
介護支援専門員	吉岡 小百合
介護職員	(永吉 優樹) →管理者兼務 新森 かおり (茂山 雄樹) →介護支援専門員兼務 西園 香織 西 小百合 岩崎 彩也華 松元 愛美 (濱添 理恵) →看護兼務
看護職員	濱添 理恵

町田和美 (吉岡 小百合) →陽だまり兼務	
-----------------------------	--

6 各施設の事業目標

年間計画(井料デイサービスセンター)

本年度取り組み目標

施設内外への研修に参加し経験年数、専門職、資質等に応じて研修の機会を提供し施設全体のスキルアップを目指します

上半期運営目標

- ①個人カルテの整理、確認を実施する
 - ②複数の選択肢の中から自分自身で選んでいただけるよう支援を行う

上半期經營目標

- ①職員の健康診断調整を行う
 - ②SNSを活用し利用者増に繋がる活動のアピールを行う

數值目標

6 各施設の事業目標

年間計画(井料居宅介護支援事業所)

本年度取り組み目標

昨年度受審した運営指導で再確認した内容について確実な運営の実施を行い、新型コロナの影響が少なくなるケアマネジメントの中で効率的な部分と研修やアセスメントや担当者会議について対面で行われることについても今までの勘を取り戻しながら積極的な運営に取り組んでいきたい。

上半期運営目標

5月の新型コロナの5類移行により居宅の訪問や担当者会議、また病院へのお見舞いを兼ねたアセスメントなど状況が大きく変わってくると考えられるが、新型コロナで得たオンラインや業務の簡素化の残せる部分は活かしていきながら、対面により接する機会を増やしご本人ご家族はもとより専門職種の方々との連携もしっかりと図れるように取り組んでいく。

上半期経営目標

外部の事業所や包括支援センターとの連携を図りながら法人全体での取り組みやノウハウを生かした支援を取り組んでいけるようにしていく。ご利用者様やご家族様のニーズに沿った支援や、多様なサービス特に民生委員などインフォーマルな方々との連携も意識を持ってケアプランに導入をしていきたい。

數值目標

6 各施設の事業目標

年間計画(小規模多機能ホーム陽だまり)

本年度取り組み目標

- ①引き続き「私のアルバム」の充実を図り個別の楽しみのある生活の実現を図る
 - ②個別ケアの実現、活動の充実を図る

上半期運営目標

- ①情報を見逃さずチームで情報の収集をおこなう
 - ②個々の出来ることの洗い出しととりあえずやってみる「即時実行」を目指す

上半期經營目標

関係機関、家族との連携を図り長期的に体調、精神面の安定を図り長期的な利用に繋がるように取り組んでいく。

數值目標

6 各施設の事業目標

年間計画(グループホーム陽だまり日輪荘)

本年度取り組み目標

介護の専門性を高め働きやすい職場づくりに努め、安心・安全なケア・環境の提供を目指します。

上半期運営目標

職員一人ひとりがチームとして報告・連絡・相談をしっかり行い、情報共有・意見交換し確認し合える関係に努める。

上半期經營目標

日々の基本的な徹底やケアの見直し、入居者様のみならず職員も満足感を得られ、やりがいを感じられる仕事・ケアの創出に繋げる。

數值目標

6 各施設の事業目標

年間計画(グループホーム福寿荘)

本年度取り組み目標

入居者様一人ひとりの人格を尊重し、尊厳を大切にしたケアに取り組み、認知症になってもその人らしい暮らしができるよう支援していきます。

上半期運営目標

認知症の理解を深める為に内外への研修へ積極的に参加を促し、より良いケアの実施ができるようスキル向上を目指します。

上半期經營目標

職員一人ひとりの個性や得意な事を活かしながら入居者様のケアを実施し、入居者様がその人らしい暮らしができるようチームでアプローチしていきます。

數值目標

6 各施設の事業目標

年間計画(サービス付き高齢者向け住宅サンライズ吹上)

本年度取り組み目標

個々の生活スタイルに合わせた柔軟な対応を心掛け、新型コロナウイルス発生前の生活に近づけていける様に努める

上半期運営目標

入居者様及びご家族様へのアンケート等により、現在の希望する生活を再確認していく

上半期經營目標

空き部屋解消の為、新規ご入居者様の獲得を目指していく

數值目標

7 委員会編成

委員会名	デイ	日輪荘	福寿荘	陽だまり	居宅	吹上
保健衛生・感染対策委員会	小田 大山 山口	西園	山口	秋丸 今村	新福	中村
給食・栄養マネジメント委員会	水流 池ノ上	松本	森山	今村	-	肥後
ハラスメント・リスクマネジメント委員会	安田 東郷	有馬	廣原 岩下	白野	倍盛	福元
身体拘束廃止・高齢者虐待防止委員会	永野 大隣	西	永吉	秋丸	倍盛	牛ノ濱
人財育成・職員研修委員会	池田 山中	新森	吉岡	吉岡	小山	飯森
防災・非常災害対策委員会	加治木 竹山	茂山	永吉	山口	倍盛	川畠
アクティビティ・地域活動推進委員会	児玉 富田 井料	岩崎	山口 有田	米永	-	宮田